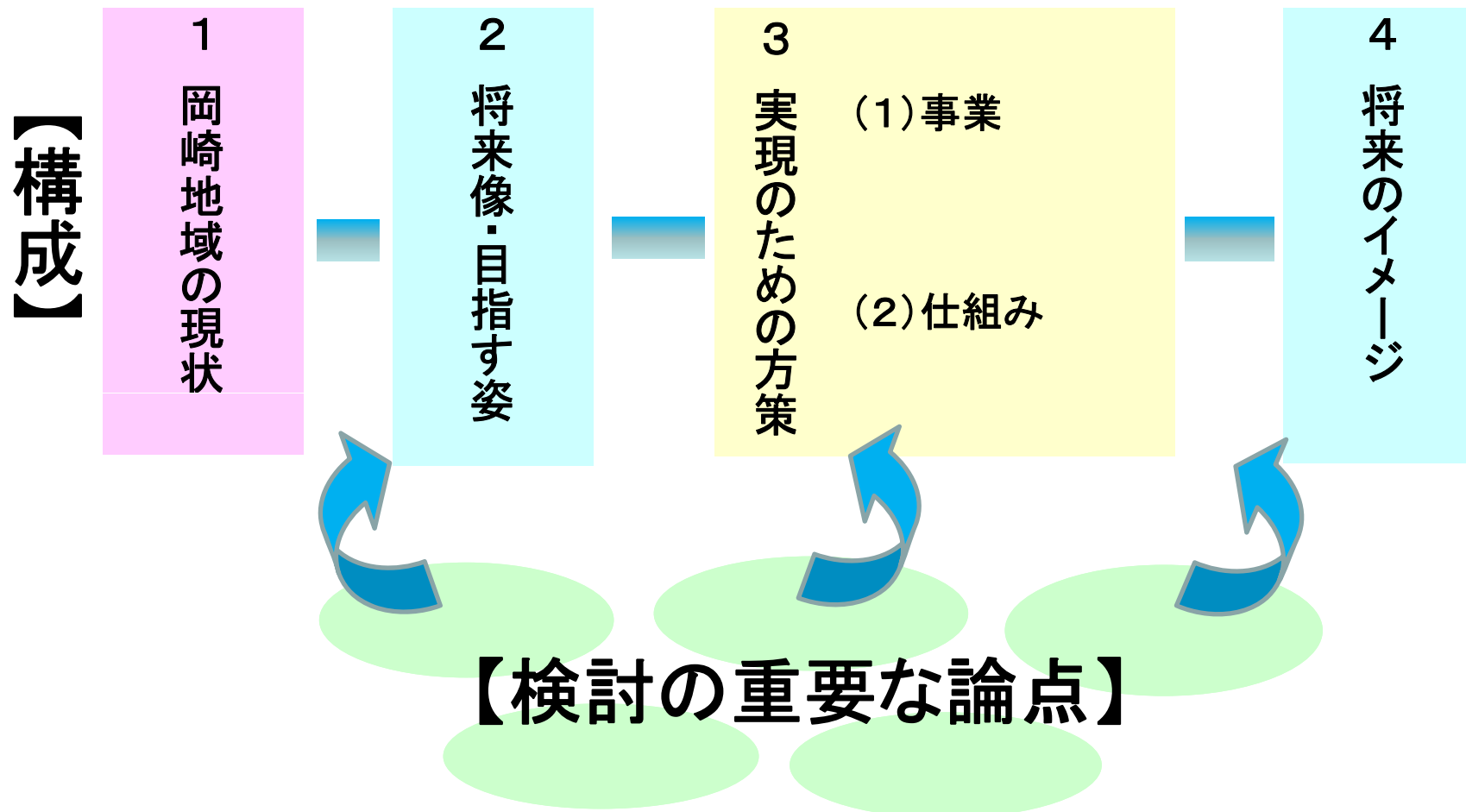


岡崎地域活性化ビジョン検討委員会(第2回)

資料3

ビジョン構成の骨格(案)と ビジョン検討に当たっての重要な論点



I ビジョン構成の骨格(案)

1 岡崎地域の現状

(1)ポテンシナル

(2)課題

2 将来像・目指す姿

3 実現のための方策

(1)事業

- 岡崎の魅力の情報発信
- 琵琶湖疏水と近代化遺産の保存と活用
- 地域施設の機能強化(MICE戦略拠点機能, 文化・芸術拠点機能など)
- 新しい公園の機能と姿(公園区域の拡大, 歩行者専用化, 道路空間のプロムナード化など)
- 地域資源を結びつける機能の向上(道路等)
- 新たな賑わい創出(賑わい施設導入, 夜の賑わい, 新たなイベントの創出など)
- 環境にやさしい岡崎(自然エネルギーの活用, 自然環境・生態系との共存)
- 国際ツーリズムの拠点としての機能と役割

(2)仕組み

- 地域施設の連携強化とエリアマネジメント, 地域プロデュース
- 市民・企業・行政の役割と連携

4 将来のイメージ

○イメージマップやパースの作成

Ⅱ ビジョン検討に当たっての重要な論点

1 将来ビジョンでは
何をを目指すのか

2 岡崎地域の
機能・役割は
どうあるべきか

3 岡崎地域にふさわしい
賑わい施設とは

4 エリアマネジメント、
地域プロデュースの
仕組みとは

5 その他